

## 令和4年度 所沢市内循環バス「ところバス」 路線等の見直し（案）について

### 1 経緯

所沢市内循環バス「ところバス」については、昨年度まで設置されていた「所沢市地域公共交通会議」から、利便性の向上に向けた提言がされております。また、藤本市長からも「駅につながる、使える路線」とする旨の公約を発出しているところです。これらを受け、ところバス以外の新たな交通手段の導入を含めた、地域公共交通の見直しに向け取り組んでおり、そのモデルケースとして、令和3年4月から三ヶ島地区において「ところワゴン」の実証運行を開始しました。

「ところバス」の路線については、令和4年4月の実施を目途に、「ところワゴン」や路線バスとの役割分担を念頭に置きつつ、現在の利用状況や利用者からの要望などを踏まえ、西路線（新所沢・三ヶ島コース）を中心に下記のとおり見直し案を作成いたしました。

### 2 今回の路線見直し案（別紙路線図及び新コース案参照）

#### ①西路線（新所沢・三ヶ島コース）※利用状況については下記のとおり

- ・狭山ヶ丘駅東口～三ヶ島まちづくりセンター～狭山ヶ丘駅西口間を廃止する。  
（路線バス、ところワゴンとの役割分担を整理）
- ・新所沢駅西口～小手指駅北口～狭山ヶ丘駅東口間で運行本数を増便する。  
（新所沢駅西口～小手指駅北口間は、1日10往復以上を想定）

#### ②東路線（柳瀬循環コース）

- ・ところワゴンの導入を含めた地元住民との意見交換での要望により、南永井通り～卸売市場間にバス停を新設する。

#### ③東路線（松井循環コース）

- ・「七曲り」バス停付近を通行する児童の安全対策として、通学時間帯にバスを運行しないよう、左回り第1便の時刻を変更する。

#### ④南路線（吾妻循環コース）

- ・鉄道駅名の変更に伴い、バス停の名称を「遊園地西駅」から「西武園ゆうえんち（駅）」に変更する。

### 3 見直し実施に向けたスケジュール

今回の見直し案について「所沢市地域公共交通協議会」で審議され、その結果をもって、令和4年4月から実施いたします。

令和3年7月21日	「所沢市地域公共交通協議会」諮問
令和3年10月～11月	運賃・時刻案等の提示（協議が調ったことの証明書発行）
令和4年1月	国土交通省関東運輸局へ認可申請（西武バス株）
令和4年3月	広報3月号に掲載、案内配架等開始
令和4年4月	見直し運行開始

### 4 今後の検討について

令和4年度については、西路線を中心とした、比較的小規模な見直しとなっておりますが、今後、柳瀬地区及び富岡地区において「ところワゴン」の実証運行を開始することなどを受け、「ところバス」についても、コンパクト化を行うことにより増便に結び付けるなど、利便性の向上を図りながら、全ての路線で見直しの検討を進めます。

#### ※ 現在の利用状況、利用者からの要望等

【利用状況】（西路線：令和元年8月に全便の乗降量調査を実施）

- ・1日当たりの便数、乗降者数（平日）  
往復各5便、乗降者数285人（1便平均28.5人）
- ・利用者が多い区間、便（ところバス車両の座席数（11席）を超える区間）  
航空公園駅発狭山ヶ丘駅西口行：新所沢駅西口～小手指公園北間  
第2便（航空公園駅8：50発）、第4便（同13：50発）、  
第5便（同16：15発）  
狭山ヶ丘駅西口発航空公園駅行：十三区集会所前～喜多町間  
第1便（狭山ヶ丘駅西口8：40発）、第2便（同10：40発）、  
第3便（13：35発）

【利用者からの要望等】（平成30年度、令和元年度）

- ・増便に関するもの（74件）
- ・コースに関するもの（58件、新所沢駅～小手指駅間、国リ八、防衛医大などの医療機関他）